

平成21年度

# 倉吉市教育行政の点検及び評価

倉吉市教育委員会

平成22年5月

## 目 次

はじめに	1
1 評価・公表について	2
2 評価に当たって	3
3 主な重点施策の成果	3
4 平成21年度教育方針と重点施策	5
5 重点施策の実績と評価	6
・倉吉市教育の創造	6
・学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成	6
・豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成	6
・まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	7
・地域とともにつくる開かれた学校教育の推進	7
・教育助成の推進	7
・学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導	7
・生涯学習の推進	7
・青少年の健全育成(家庭教育の充実)	8
・生涯スポーツの推進	8
・有形・無形の歴史的な資産の保存と活用	9
・親しみ学ぶ機会の提供できる博物館	9
・豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供	9
6 教育委員会の主な動向	10
(1)教育委員、教育長の在任状況	10
(2)教育委員会等の会議	10
(3)教育委員会の開催状況	10
(4)計画訪問・意見交換会・諸行事への参加	13

## はじめに

平成19年6月に「教育改革関連3法」の改正が行われ、その中で、教育委員会の責任体制の明確化や体制の充実に関する規定の整備を図るため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表をしなければならないとされました。

倉吉市は、平成18年4月より第10次総合計画の基本構想を示し、この基本構想に示された考えを実現していくため、平成23年3月までの5年間を「基本計画」期間とし、各分野において取り組みを展開してきております。

毎年、施策のふり返り結果を基に、次年度以降にその結果を生かすため、進行管理と行政評価を実施することで、着実な計画の推進を図ることとしております。

倉吉市教育委員会としては、特に「豊かな個性を育む人づくりの推進」「魅力ある歴史・文化資源を活用した文化の振興」を政策に掲げ、「生涯学習の推進」「義務教育の充実」「文化財の保護と活用」「体育・スポーツの振興」などに重点をおきながら、誰もがいつまでも「学び続ける人づくり」を目指し「みんなが生きる喜び」をもてるような取り組みを進めていかなければなりません。

そのためには、自ら設定した教育に関する方針や施策の実現を図るために、事業等の取り組み状況を日々点検・評価を行いながら改善を図り、より充実したものにしていけることが必要であります。

そこで、平成20年度から、市民から信頼される教育行政を目指していくために、教育委員会や事務局の役割、事業の進捗状況等について説明責任を果たしながら、点検・評価を行い、その結果を公表し、効果的な教育行政の推進を図るため、ここに報告書としてまとめていくものです。

### ※参照

#### ◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定より教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。））の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

# 1 評価・公表について

## (1)実施時期

点検及び評価は毎年度行うこととされており、当該年度における取り組み状況の点検・評価を年度内に行う。

## (2)評価の方法

教育委員会全般にわたり適正な教育行政の点検・評価や総合計画に掲げた目標水準の達成状況、施策の進捗状況との整合性を図りながら評価項目を策定し自己評価、外部評価を行う。

## (3)議会への報告

報告書を作成し議会に提出しなければならないこととされており、6月市議会において報告し説明を行う。

## (4)一般への公表

課題を共有化しその解決を図るために広く意見を求め、より適正な評価に努めるために評価結果を市民に公表する。

## (5)各種教育関係機関の評価結果の活用

学校評価、社会教育団体、文化団体、スポーツ団体の評価結果の効果的な活用を行う。

## (6)外部の有識者等の知見の活用

## ○点検・評価・公表の流れ

教育委員会事務局の組織マネジメント(PDCA)及び業務評価システムの確立

P計画 → D実施 → C検証(中間評価) → A実行 → C評価(自己・最終)

4月 倉吉市の教育方針と重点施策を基にした各課の基本方針と実施計画を策定する



9月 重点施策の実施計画の進捗状況のチェックを中間評価とする。



2月 重点施策の実施状況を各課で自己評価をする。



3月 各課の担当する審議会等に自己評価結果を提出し、外部評価を最終評価とする。



4月 教育委員会定例会で業務評価として協議し、市議会に提出し、6月市議会に報告する。

市民へは、リーフレット、ウェブページ、市の広報誌等を活用して公表する。

## 2 評価に当たって

第10次倉吉市総合計画における、施策と教育委員会事務局で組んでいる施策との整合性を図りながら総合的な観点での評価に心がけた。評価に当たっては、平成21年度各事業の施策に示した目標に向かって、取り組むべき事業ごとに「目標」「実績」「成果」「課題」の観点に分けて行うこととした。また、評価項目については特に焦点化をはかり点検・評価の重点化を図ることにした。

### ○評価基準

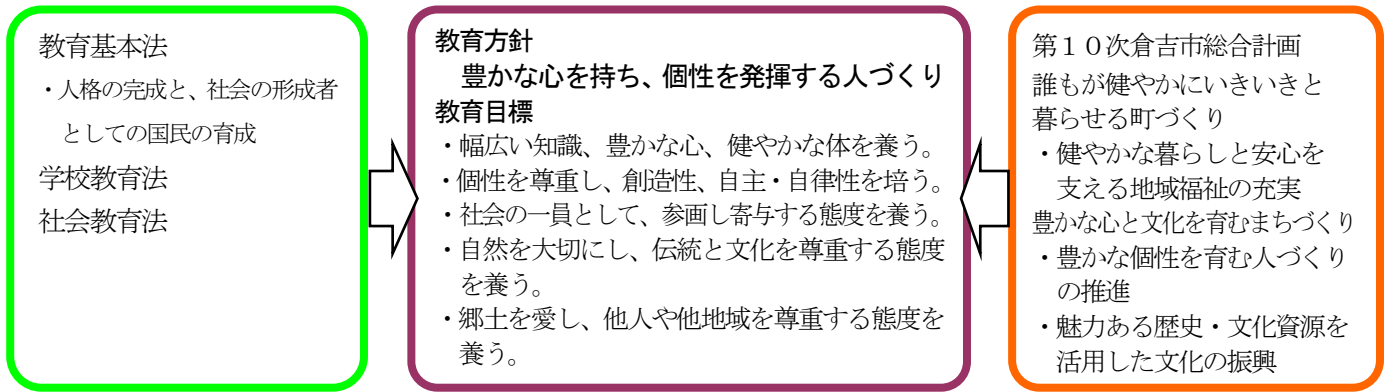
「成果」欄には、実績によって得られた成果を中心に、次の評価基準に基づき評価を行った。

成果	判 断 基 準
A	当初の目的・目標を達成した
B	当初の目的・目標に向けて相当の進展があった
C	当初の目的・目標に向けて一部の進展に止まった
D	当初の目的・目標に向けた進展がなかった

## 3 主な重点施策の成果

区 分	施策数	成 果			
		A	B	C	D
施策と担当課		目的・目標を達成	相当の進展があった	一部の進展に止まった	進展がなかった
<b>倉吉市教育の創造</b>					
教育総務課	4	3	1		
<b>学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成</b>					
学校教育課	4	2	2		
<b>豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成</b>					
学校教育課	5		4	1	
<b>まちに誇りと愛着を持つ子どもの育成</b>					
学校教育課	2	2			
<b>地域とともにつくる開かれた学校教育の推進</b>					
学校教育課	2	1		1	
<b>教育助成の推進</b>					
学校教育課	1	1			
<b>学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導</b>					
給食センター	2	1	1		
<b>生涯学習の推進</b>					
生涯学習課	4		4		
<b>青少年の健全育成(家庭教育の充実)</b>					
生涯学習課	3	1	2		
<b>生涯スポーツの推進</b>					
生涯学習課	3	1	2		

有形・無形の歴史的な資産の保存と活用					
文化財課	2		2		
親しみに学ぶ機会の提供できる博物館					
倉吉博物館	1		1		
豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供					
市立図書館	2	2			
計	3 5	1 4	1 9	2	



### 倉吉市教育の創造

- ・倉吉市教育委員会の活性化
- ・倉吉市教育振興基本計画の策定準備
- ・学校教育施設・教育施設の整備運営

- 教育に関する事務の点検・評価の推進、委員の研修
- 明日の倉吉の教育を考える委員会
- 河北中学校移転、高城・上小鴨小学校体育館の耐震化

**豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成**  
学校教育

**あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進**  
社会教育 いつでもどこでもだれでも、ともに学び楽しむ

### 学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成

- ・弾力的できめ細やかな指導を行うための少人数学級の実施
- ・学力向上の推進（算数・数学、国語ドリルの作成）
- ・授業改善、校内授業研究会の指導助言と研修会の開催
- ・特別支援教育の充実（個別の指導計画の活用）

### 生涯学習の推進

- ・鳥取短期大学公開講座の開催
- ・市ホームページに学習情報を掲載
- ・女性団体への活動支援、合唱サークルの育成支援
- ・指定管理者による公民館の管理運営

### 豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成

- ・道徳教育の充実（心のノート活用事例集作成）
- ・人権同和教育の年間指導計画の見なおし
- ・学校生活に適應できる力の育成（集団づくり支援）
- ・健康・体育的行事の推進（親子で学ぶ食の教室）
- ・情報モラルの育成（モデルカリキュラムの作成）

### 青少年の健全育成（家庭教育の充実）

- ・放課後子ども教室推進事業の実施
- ・青少年育成協議会及び小中PTAの活動支援
- ・倉吉地区少年補導センター事業への参画

### まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成

- ・豊かな自然や文化・芸術・郷土芸能に触れる体験的教育活動の推進
- ・倉吉市小中学生淀屋サミット(リーダー会議)の開催

### 生涯スポーツの推進

- ・体育指導委員の活動支援
- ・体育協会の運営、スポーツ少年団の育成支援
- ・武道館の耐震化、陸上競技場の審判室整備、野球場の法面整備

### 地域とともにつくる開かれた学校教育の推進

- ・「明日の倉吉の教育を考える委員会」の開催
- ・教育を考える会の開催（13地区）

### 有形・無形の歴史的な資産の保存と活用

- ・伝統的建造物群保存地区の範囲拡大
- ・旧牧田家住宅の維持管理と活用の推進

### 教育助成の充実

- ・教育研究の実施、教育研究団体への支援、就学援助事業

### 親しみ学ぶ機会の提供できる博物館

- ・魅力ある常設展示へと刷新し、利用者が楽しく地域史を学べる場としていく

### 学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導

- ・栄養教諭、栄養職員等の学校訪問による食に関する指導
- ・衛生管理の徹底、施設設備の計画的改修 調理室改修

### 豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供

- ・ブックスタート、講演会、研修会の実施
- ・高齢者を対象とした読み聞かせの実施

5 平成21年度 倉吉市教育委員会重点施策の実績及び評価

番号	重点施策	主要施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
1	倉吉市教育委員会の活性化 教育委員会のPDCAシステムの確立	1 倉吉市教育行政の点検及び評価	教育総務課	H21倉吉市の教育方針と重点施策の決定が遅くなったが、教育委員会全体のものができた。各課の評価により計画の振返りができた。	B	A	施設整備については、ほぼ目標を達成できた。  課題として、教育委員会の事務局評価を含めた教育委員会の活性化は初めてのこともあり、やや消化不良であった。
	倉吉市教育振興基本計画の策定の準備	2 明日の倉吉教育を考える委員会の提言	教育総務課	明日の倉吉教育を考える委員会を6回実施し、教育委員会への提言を受け、計画策定の準備ができた。	A		
	学校教育施設・教育施設の整備運営	3 河北中移転	教育総務課	総合政策室と連携し県との財産交換が完了した。地元との協議でき基本設計が完了できた。	A		
3 学校耐震化の推進 ・高城小学校体育館 ・上小鴨小体育館		教育総務課	上小鴨小は議案に建替えの陳情が提出され、採択を受け、地元の要望を聞き取りまとめることができた。 高城小は完成した。	A			
2	学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成	1 弾力的できめ細やかな指導を行うための少人数学級の実施	学校教育課	小学校1,2年生の30人学級に7名。中学校1年生の33人学級に3名。複式学級解消に3名の教員を加配した。	A	B	・少人数加配を計画どおり実施した。 ・全国学力・学習状況調査結果の各学校の活用状況についての把握が、やや不十分だった。 ・授業づくりに対する継続的な指導助言を行うことが必要 ・特別支援教育のさらなる充実のため、ケース会議等を通してチームでの支援や個別の指導計画の活用について指導助言を継続的に実施する必要がある。
		2 学力向上の推進(算数・数学、国語ドリルの作成)	学校教育課	ドリル(ステップ9)を作成した。全国学力調査、標準学力調査結果の活用、保護者への情報発信を行った。	A		
		3 授業改善、校内授業研究会の指導助言と研修会の開催	学校教育課	学校計画訪問は9校計画どおりに実施した。 校内授業研究会の全校実施平均 小8回、中3回	B		
		4 特別支援教育の充実(個別の指導計画の活用)	学校教育課	全学校で校内支援体制整備ができた。個別の指導計画を活用し、個々の発達と自立に向けた教育活動の展開ができた。	B		
3	豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成	1 道徳教育の充実(心のノート活用事例集作成)	学校教育課	道徳の指導資料を作成し、各校に配布できた。伝えたいしぐさ、言葉の調査2000件の回答を得、今後役に立てる。	B	B	・人権教育主任者会の在り方について検討が必要。  ・不登校・不登校傾向の児童生徒の早期発見、早期対応、保護者支援のため、教育相談を継続する。  ・学校行事のみでなく、学校内外での日常的な外遊びを奨励する。
		2 人権同和教育の年間指導計画の見なおし	学校教育課	全小中学校が、年間指導計画を見なおし、作成した。	B		
		3 学校生活に適應できる力の育成(集団づくり支援)	学校教育課	中部子ども支援センターの中3、11名全員が高校へ進学できた。 不登校対策研修会を開催。スクールカウンセラーを全中学校に配置した。	B		
		4 健康・体育的行事の推進(親子で学ぶ食の教室)	学校教育課	小学校1年生全学級が、計画どおりに実施した。	B		
		5 情報モラルの育成(モデルカリキュラムの作成)	学校教育課	モデルカリキュラムを作成できなかったが、国が学校に配布したDVD教材を活用した。	C		



番号	重点施策	主要施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
4	まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	1 ・豊かな自然や文化・芸術・郷土芸能に触れる体験的教育活動の推進	学校教育課	体験的活動を、教育課程に計画的に位置づけた学校が増加し、特色ある学校づくりの活動の中で取組んだ。	A	A	・倉吉市小中学生淀屋サミット(リーダー会議)から菜の花プロジェクトに展開でき、効果があった
		2 ・倉吉市小中学生淀屋サミット(リーダー会議)の開催	学校教育課	菜の花プロジェクトを行い、公民館との連携推進を実施	A		
5	地域とともにつくる開かれた学校教育の推進	1 ・「明日の倉吉の教育を考える委員会」の開催	学校教育課	明日の倉吉の教育を考える委員会の提言をまとめた。学校教育審議会条例を制定した。	A	B	・提言をまとめ、発信した。 ・教育を考える会は全地区開催ができなかった。22年度は実行委員長会を年度初めに開催し説明する。
		2 ・教育を考える会の開催(13地区)	学校教育課	6地区での開催にとどまったが、中学生の地域行事への参加が好評を得た。	C		
6	教育助成の充実	1 ・教育研究の実施、教育研究団体への支援、就学援助事業	学校教育課	補助金事務を迅速に行い補助金の支出等を計画通りに実施した。	A	A	準要保護の割合、小学校10.38%、中学校12.03%計画どおりに実施した。
7	学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導	1 ・栄養教諭、栄養職員等の学校訪問による食に関する指導	給食センター	食に関する指導を年間計画プラス要望に応じて実施し、講演等も含めた指導を総計250回実施した。 小・中学校9年間を通じて専門的な指導を行うことにより、児童生徒の食に関する知識・関心が深まっている。親子で学ぶ食の教室も家庭への啓発になっている。	A	B	食に関する指導は十分行えた。衛生管理について、重大な問題は発生しなかった。 施設設備の改修は計画通り行い、業務や衛生に影響はなかった。  (今後の課題) 検収室の改修を進める必要がある。
		2 ・衛生管理の徹底、施設設備の計画的改修 調理室改修	給食センター	衛生管理計画に基づき、研修や定期及び日々の点検を行った。 施設設備の計画的改修をおこなった。	B		
8	生涯学習の推進	1 ・鳥取短期大学公開講座の開催	生涯学習課	「いきいき生きる」をテーマに年7回、延べ583人の参加があり、大学の専門的な教育を提供することで市民の高度な学習要求に対応できた。	B	B	・リピーターが定着している一方、新規受講生への働きかけ(情報提供)が必要である。 ・生涯学習に関する情報の収集・発信に努め、さらに生涯学習環境の充実を図る必要がある。 ・利用料金の使途の徹底、公民館管理委員会、公民館長、主事との関係、今後の公民館のあり方について検討する必要がある。また、公民館の老朽化に伴い施設整備を計画的に実施していく必要がある。
		2 ・市ホームページに学習情報を掲載	生涯学習課	パソコン講座、生涯学習講座(年6回、延べ348人)、スポーツ大会等情報の提供に努め、広く市民に啓発することができた。	B		
		3 ・女性団体への活動支援、合唱サークルの育成支援	生涯学習課	女性代表者会(研修交流会、指導者研修会)及び合唱サークルの活動支援ができた。	B		
		4 ・指定管理者による公民館の管理運営	生涯学習課	利用料金制度を導入した。21年から5か年間を13地区公民館管理委員会を指定管理者として管理運営を行い、地域の生涯学習の拠点、地域づくりの拠点としての活動ができた。また、利用料金の取扱ができた。	B		

番号	重点施策	主要施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
9	青少年の健全育成(家庭教育の充実)	1 ・放課後子ども教室推進事業の実施	生涯学習課	西郷小学校放課後子ども教室(5月～3月)当初17人3月23人、子どもいきいきプラン教室を12地区で年間88回実施し、子どもたちの安全で健やかな活動場所の確保、豊かな心の育成、地域への愛着を育むことができた。	A	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加する子どもたちへ教室の目的について理解させるとともに、お客さんにならないようなプログラムづくりが必要である。</li> <li>・22年度には「倉吉の子育て十か条」の普及啓発に努める。</li> <li>・非行少年の検挙(補導)件数はここ数年検挙数は減少傾向にあるが、事業を継続するためには財源確保が必要である。</li> </ul>
		2 ・青少年育成協議会及び小中PTAの活動支援	生涯学習課	育成協議会の開催、青少年県民会議等の事業への参加、PTA支援事業として研修会により、青少年の健全育成について連絡調整、啓発活動ができた。	B		
		3 ・倉吉地区少年補導センター事業への参画	生涯学習課	評議員会、運営委員会、街頭補導等少年の非行防止活動へ参画し、関係機関と連携し青少年の非行防止の取組ができた。	B		
10	生涯スポーツの推進	1 ・体育指導委員の活動支援	生涯学習課	実技研修会3回、ニュースポーツ交流会2回、各地区スポーツ教室の企画運営・指導、市民体育大会等の事業に協力し、健全な社会体育の振興と、スポーツ活動機会の拡充ができた。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市行事へ参画する体育指導委員が固定化している。</li> <li>・体育指導委員を中心にしたニュースポーツ交流会、各地区公民館でのスポーツ教室を実施し、市民が気軽に体育・スポーツを親しむ機会の提供に努めた。しかし、参加数は横ばいであり、参加者の増加への努力、体育指導委員としてのスキルアップのための研修等が必要である。</li> <li>・スポーツ少年団の育成について、活動の助成費が十分ではない。</li> <li>・陸上競技場の改修の取組みを強化する。</li> </ul>
		2 ・体育協会の運営、スポーツ少年団の育成支援	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育協会事業として、市民体育大会、県民スポレク、中部地区駅伝大会、スポーツ表彰式を実施し、スポーツの振興と功績のあった個人及び団体の表彰ができた。</li> <li>・スポーツ少年団の育成として、交流大会(野球、バレーボール)の開催、指導者等研修会を実施し、子供たちの健全育成の活動とスポーツ少年団の育成ができた。</li> </ul>	B		
		3 ・武道館の耐震化、陸上競技場の審判室整備、野球場の法面整備	生涯学習課	計画通りに実施し、体育施設の整備充実ができた。	A		

番号	重点施策	主要施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
11	有形・無形の歴史的な資産の保存と活用	1 ・伝統的建造物群保存地区の範囲拡大	文化財課	倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の拡大に向けて各自治公民館での説明会・都市計画による伝建地区の範囲決定をしたが、特定同意の取得作業が遅れ年度内を目標としていた選定申し出に到らなかった。	B	B	<p>・伝建地区拡大に向けて地元住民・庁内会議を進め、倉吉市都市計画審議会による伝建拡大の答申を得た。しかし、選定申し出に到らなかった。</p> <p>・倉吉淀屋の管理運営は評価できるものの、ふるさと雇用事業後の管理運営体制の確立が未整備。</p> <p>課題として、住民主体による管理運営体制を確立する必要がある。</p>
		2 ・旧牧田家住宅の維持管理と活用の推進	文化財課	倉吉淀屋に2名の管理人を常駐し建物の日常管理と見学者への対応を実施。また、七夕行事や琴の演奏会等を毎月開くことができた。しかし、今後の運営と活用を運営委員会等の住民と検討が十分にできなかった。 年間見学者数=7363人 年間事業数=12事業	B		
12	親しみ学ぶ機会の提供できる博物館	1 ・魅力ある常設展示へと刷新し、利用者が楽しく地域史を学べる場としていく	博物館	美術部門6回、考古部門2回、民俗部門5回の常設展示替えを実施し、芸術文化や地域史を学ぶ機会を提供することができた。	B	B	美術・民俗部門では、特別展・企画展と関連する常設展示を実施することが出来た。一方で考古部門では、年2回の展示替えにとどまった。
13	豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供	1 ・ブックスタート、講演会、研修会の実施	図書館	開館以来の活動が認められ平成22年度に文部科学大臣表彰を受賞することになった。	A	A	ブックスタート、講演会等の実施及び高齢者の向けの「ほっといきいき教室」は好評であり評価ができる。課題は魅力のある図書館の運営に努めること。
		2 ・高齢者を対象とした読み聞かせの実施	図書館	高齢者が増加したことにより、高齢者への図書館紹介・本の貸出を平成21年度から実施し、貸出数は増加傾向にあり長寿社会課と連携し実施ができた。	A		

## 6 教育委員会の主な動向

### (1) 教育委員・教育長の在任状況

(H22.3.31現在)

職名	氏名	年齢	就任年月日	任期	保護者
委員長	伊藤 哲雄	67	H18.10.8	H22.10.7	
委員長職務代行者	石亀 政道	62	H20.10.5	H24.10.4	
委員	西坂 千代子	44	H20.10.5	H24.10.4	○
委員	宮近 誠	50	H22.1.1	H25.12.31	
委員(教育長)	福井 伸一郎	58	H21.4.1	H23.10.2	

#### ①委員の異動(市長が任命)

平成21年3月31日をもって福光純一委員が辞職され、同年4月1日に新たに福井伸一郎氏が委員として任命された。また、平成21年12月31日をもって吉田武章委員が任期満了となり退任され、平成22年1月1日に新たに宮近誠氏が委員として任命された。

#### ②委員長の異動(委員による選挙)

伊藤哲雄教育委員長は平成21年10月5日をもって任期満了となるため、教育委員会は選挙を行い伊藤哲雄氏が委員長に再任された。

#### ③教育長の異動(教育委員会の任命)

平成21年3月31日をもって教育長の福光純一委員が辞職された。平成21年4月1日に委員に任命された福井伸一郎氏が同日付で教育長に任命された。

### (2) 教育委員会等の会議

(H21.4.1~H22.3.31)

会議名	回数	備考
教育委員会	17	議案47件、協議事項21件、報告事項154件
教育委員協議会	1	議題1件
理事会	2	鳥取県市町村教育委員会研究協議会理事会 7/10
研修会	2	鳥取県市町村教育委員会教育委員研修会 8/6

### (3) 教育委員会の開催状況

#### 4月1日第7回臨時会

議案(4件) 議案第17号 倉吉市教育委員会教育長の選任について  
 議案第18号 倉吉市小学校及び中学校管理規則の一部改正について  
 議案第19号 倉吉市立小学校及び中学校職員の服務に関する規程の一部改正について  
 議案第20号 倉吉市立学校給食センター職員就業規則の一部改正について

#### 4月21日第8回定例会

議案(1件) 議案第21号 倉吉博物館協議会委員の委嘱について  
 報告事項(11件) 倉吉市立小中学校施設の耐震診断結果について ほか10件

#### 5月27日第9回定例会

- 議案(5件) 議案第22号 平成21年度教育費補正予算について  
議案第23号 倉吉市学校評価要領について  
議案第24号 倉吉市スポーツ振興審議会委員の委嘱について  
議案第25号 倉吉市公民館利用料金について  
議案第26号 明日の倉吉の教育を考える委員会委員の委嘱について  
協議事項(1件) 平成21年度倉吉市の教育方針と重点施策(案)について  
報告事項(11件) 明日の倉吉の教育を考える委員会の経過について ほか10件

#### 6月24日第10回定例会

- 議案(1件) 議案第27号 平成21年度倉吉市の教育方針と重点施策について  
協議事項(3件) 上小鴨小学校屋内運動場の耐震化について  
社会教育委員の選任について  
打吹玉川重要伝統的建造物群保存地区の拡大について  
報告事項(13件) 平成21年度教育費補正予算について ほか12件

#### 7月22日第11回定例会

- 議案(2件) 議案第28号 倉吉市学校教職員の人事異動について  
議案第29号 倉吉市教育委員会事務局職員の異動について  
協議事項(1件) 上小鴨小学校屋内運動場の耐震化について  
報告事項(13件) 区域外就学の承認について ほか12件

#### 8月25日第12回定例会

- 議案(4件) 議案第30号 平成21年度教育費補正予算について  
議案第31号 平成22、23年度に使用する中学校教科用図書の採択について  
議案第32号 倉吉市社会教育委員の委嘱について  
議案第33号 平成20年度倉吉市教育行政の点検及び評価について  
協議事項(3件) 上小鴨小学校屋内運動場全面改築期成同盟会の要望について  
上小鴨小学校屋内運動場の耐震化について  
教職員の服務管理について  
報告事項(13件) 区域外就学の承認について ほか12件

#### 9月9日協議会

- 協議事項(1件) 平成21年度全国学力・学習状況調査について

#### 9月28日第13回定例会

- 議案(1件) 議案第34号 倉吉市教育委員会事務局職員の人事異動について  
協議事項(1件) 鳥取短期大学との協定書締結について  
報告事項(13件) 上小鴨小学校屋内運動場の耐震化について ほか12件

#### 9月30日第14回臨時会

- 議案(2件) 議案第35号 倉吉市教育委員会委員長の選挙について  
議案第36号 倉吉市教育委員会委員長職務代行者の選任について  
協議事項(1件) 鳥取短期大学との協定書締結について

#### 10月20日第15回定例会

- 議案 ( 2件) 議案第37号 ごはんを食べよう学校給食支援事業費補助金交付要綱の制定について  
 議案第38号 倉吉市体育指導委員の委嘱について  
 協議事項 ( 1件) 平成21年度教育委員会重点施策の進捗状況について  
 報告事項 (13件) 新河北中学校移転スケジュールについて ほか12件

#### 1月27日第16回定例会

- 議案 ( 1件) 議案第39号 平成21年度教育費補正予算について  
 協議事項 ( 2件) 鳥取短期大学との協定書締結について  
 大社湯の国登録有形文化財登録、小川家庭園の国登録記念物登録の意見書提出について  
 報告事項 (14件) 小中学校施設の耐震化の状況について ほか13件

#### 1月25日第17回定例会

- 議案 ( 4件) 議案第40号 平成21年度末倉吉市学校教職員人事異動方針について  
 議案第41号 倉吉博物館協議会委員の委嘱について  
 議案第42号 財産の取得について  
 議案第43号 倉吉市教育委員会表彰要綱について  
 報告事項 (13件) 元倉吉産業高校と河北中学校との財産交換について ほか12件

#### 1月5日第1回臨時会

- 議案 ( 1件) 議案第1号 倉吉市教育委員会委員長職務代行者の選任について

#### 1月27日第2回定例会

- 議案 ( 1件) 議案第2号 倉吉市都市計画審議会への資料提出について  
 協議事項 ( 2件) 倉吉市教育審議会の設置について  
 全国学力学習状況調査について  
 報告事項 (16件) 上小鴨小学校屋内運動場建て替えについて ほか15件

#### 2月25日第3回定例会

- 議案 ( 6件) 議案第3号 平成21年度教育費補正予算について  
 議案第4号 平成22年度重点施策について  
 議案第5号 平成22年度教育費当初予算について  
 議案第6号 倉吉市社会教育委員の委嘱について  
 議案第7号 倉吉市スポーツ振興審議会委員の委嘱について  
 議案第8号 倉吉博物館の管理及び運営に関する規則の一部改正について  
 協議事項 ( 2件) 「明日の倉吉の教育を考える委員会」提言について  
 平成23年度倉吉市成人式の日程について  
 報告事項 (12件) 河北中学校移転事業の基本設計について ほか11件

#### 3月11日第4回臨時会

- 議案 ( 1件) 議案第9号 平成21年度倉吉市学校教職員人事異動について  
 協議事項 ( 1件) 教育委員会表彰について

#### 3月25日第5回定例会

- 議案 ( 9件) 議案第10号 教育財産の取得について

- 議案第11号 学校医・学校歯科医及び薬剤師の委嘱について
- 議案第12号 倉吉市遠距離通学費補助金交付要領の一部改正について
- 議案第13号 倉吉市就学援助事務処理要領の一部改正について
- 議案第14号 倉吉市児童生徒心臓2次検診医療費助成要綱の一部改正について
- 議案第15号 公民館長の任命について
- 議案第16号 倉吉打吹玉川伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
- 議案第17号 倉吉市文化財保護審議会委員の委嘱について
- 議案第18号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について

協議事項（3件） 「明日の倉吉の教育を考える委員会」提言「倉吉らしさ」について  
「倉吉の子育て十カ条（案）」について  
倉吉市学校給食業務調理部門の民間委託について（案）

報告事項（12件） 区域外就学の承認について ほか11件

### 3月29日第6回臨時会

- 議案（2件） 議案第19号 平成22年3月31日付倉吉市教育委員会事務局職員の人事異動について  
議案第20号 平成22年4月1日付倉吉市教育委員会事務局職員の人事異動について

#### (4) 計画訪問・意見交換会・諸行事への参加

##### ① 学校計画訪問

H21. 6. 23	社小学校計画訪問
H21. 6. 30	高城小学校計画訪問
H21. 7. 7	西郷小学校計画訪問
H21. 7. 15	成徳小学校計画訪問
H21. 9. 30	久米中学校計画訪問

H21. 10. 6	上小鴨小学校計画訪問
H21. 10. 14	西中学校計画訪問
H21. 10. 21	鴨川中学校計画訪問
H21. 10. 27	河北小学校計画訪問

##### ② 意見交換会

H21. 4. 2	小・中学校長会との意見交換会
H21. 10. 15	教育委員と公民館長との懇談会
H21. 10. 30	小学校PTA連合会と教育委員との懇談会
H21. 11. 18	中学校PTA連合会と教育委員との懇談会

##### ③ 教育を考える会

H21. 7. 3	小鴨地区教育を考える会
H21. 10. 24	上小鴨地区教育を考える会
H21. 10. 28	関金地区教育を考える会

H21. 12. 9	上灘地区教育を考える会
H22. 1. 29	上北条地区教育を考える会
H22. 2. 25	灘手地区教育を考える会

④諸行事への出席

H21. 4. 2	平成21年度教職員宣誓式
H21. 4. 2	小中学校管理職研修会
H21. 4. 8	倉吉市立小中学校入学式
H21. 4. 25	ドールハウス展オープニングセレモニー
H21. 5. 9	小学校PTA連合会総会、中学校養護学校PTA連合会総会
H21. 5. 10	はたこうしろう原画展並びに講演会
H21. 5. 12	倉吉市児童体育祭
H21. 5. 20	第31回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会
H21. 5. 21	会計検査院会計実地検査
H21. 5. 28	第61回全国都市教育長協議会定期総会 大津市
H21. 6. 3	第3回明日の倉吉の教育を考える委員会
H21. 6. 12	倉吉市中学校総体
H21. 6. 25	倉吉市小中学校一斉公開
H21. 7. 4	小中学生倉吉淀屋サミット
H21. 7. 4	中学校PTA連合会研究大会
H21. 7. 5	第55回倉吉市美術展覧会表彰式
H21. 7. 10	鳥取県市町村教育委員会新任教育委員研修会
H21. 7. 16	鳥取県スクールミーティング
H21. 7. 16	第7回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会 山口市
H21. 7. 25	鳥取県中学校総合体育大会 中部地区
H21. 7. 27	学校給食委員会
H21. 7. 29	親子まち並み伝統産業見学教室
H21. 7. 30	トリックアート展開会式
H21. 7. 30	平成21年度日韓ガールスカウト交流事業
H21. 8. 10	倉吉市小中学校管理職研修会
H21. 8. 19	第4回明日の倉吉の教育を考える委員会
H21. 8. 27	砂丘のふらここ展～第21回倉文協連合展～
H21. 8. 30	第3回里見忠義公・里見八賢士顕彰剣道大会
H21. 9. 5	倉吉トリエンナーレ美術賞回顧展開会式
H21. 9. 13	第63回中部地区駅伝競走大会
H21. 9. 26	平成21年度倉吉市生涯学習講座開講式
H21. 10. 3～4	南部忠平杯第24回くらし女子駅伝競走大会・第29回日本海駅伝競走大会
H21. 10. 10	岩合光昭写真展開幕式
H21. 10. 12	平成21年度倉吉市民体育大会
H21. 10. 16	給食センター米飯給食研究会
H21. 10. 17	上北条小学校20周年記念式典
H21. 10. 18	部落解放研究会倉吉市集会
H21. 10. 22	倉吉市小学校連合音楽会
H21. 10. 22	中国地区都市教育長会定期総会
H21. 11. 1	明倫小学校創立百周年記念式典
H21. 11. 10	鳥取湖南学園視察
H21. 11. 10	第5回明日の倉吉の教育を考える委員会
H21. 11. 19	全国市町村教育委員協議会 大津市
H21. 12. 3	第21回倉吉市公民館まつり作品展示



H21. 12. 4	鳥取短期大学との連携締結
H21. 12. 5	菜の花プロジェクト報告会
H21. 12. 5	第21回倉吉市公民館まつり舞台発表
H21. 12. 18	第3回倉吉市公民会研究大会
H22. 1. 3	平成22年倉吉市成人式
H22. 1. 10	倉吉武道館鏡開き式
H22. 1. 15	西郷小学校開筵式
H22. 1. 23	学校給食週間児童生徒作品展表彰式
H22. 1. 28	第6回明日の倉吉の教育を考える委員会
H22. 1. 29	第36回部落解放文化祭
H22. 2. 6	鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展
H22. 2. 6	倉吉市小中学校教頭研修会
H22. 2. 13	宇宙飛行士若田光一氏特別記念講演会
H22. 2. 16	倉吉文芸表彰式
H22. 2. 21	打吹公園だんご教育奨励賞・平成21年度倉吉市体育協会スポーツ表彰式
H22. 3. 9	倉吉市立中学校卒業式
H22. 3. 15	倉吉養護学校卒業式
H22. 3. 19	倉吉市立小学校卒業式
H22. 3. 22	倉吉市創作文華展表彰式